

— News Release —

各 位

2014年10月16日

 国際ランド&ディベロップメント株式会社

(株)タカラレーベンの共同事業による新築戸建住宅 『レーベンプリオール練馬関町』販売開始

日本アジアグループ株式会社(コード:3751、本社:東京都千代田区、代表取締役会長兼社長:山下哲生)傘下の国際ランド&ディベロップメント株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:金丸直幹、以下「国際L&D」)は、国際L&Dが土地売主、株式会社タカラレーベン(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:島田 和一、以下「タカラレーベン」)が建物売主・施工・販売を担う、共同事業方式での新築戸建住宅『レーベンプリオール練馬関町』の販売を10月18日(土)より開始します。

『レーベンプリオール練馬関町』は、西武新宿線「武蔵関」駅より徒歩9分、小学校、保育園へ徒歩1分の落ち着いた住宅街に位置する全27戸の住宅開発プロジェクトです。

「リビングを中心として、家族が繋がる家、街。」を商品コンセプトに、各戸の敷地を30坪超でカーポート完備の南向住戸を中心として、吹き抜けのあるリビングや屋上のスカイルーフテラス、LDKや主寝室に面したルーフテラス、ロフトなど、個性溢れるプランバリエーションを有しています。

街区計画では、季節の花々が楽しめる植栽計画に加え、隣接した区画ではカースペースを隣り合わせに配置することで空間を確保して開放感を演出すると共に、開発道路入り口には街区の象徴となるゲートウォールやゲートツリーを設置し、調和の取れたコミュニティとしての美しいデザイン性を表現しています。

また、設備仕様においては、エコジョーズやLow-E複層ガラス、保温浴槽、エコフルシャワー、タッチレス水栓の採用といった省エネ対応に加え、家中全ての生活水を浄活水化するセントラル型浄水器「たからの水」、床暖房、ビルトイン食洗機など、健康的で快適な暮らしをサポートするさまざまな設備を採用しています。

国際L&Dでは、既に練馬区内の3箇所において戸建住宅を供給展開しており、本プロジェクトではタカラレーベンと協業のもと住まいづくりに対する考えを共有し、双方のノウハウを結集しました。

国際L&Dは、不動産事業に環境・太陽光発電事業を組み込んだ「グリーンプロパティ」サービスの提供を通じて、安全・安心で災害に強いまちづくり、地域社会やお客様の資産価値向上と環境価値の創出に取り組んでいます。

『レーベンプリオール練馬関町』の特長

- ◆ 最寄駅の西武新宿線「武蔵関」駅から徒歩9分
- ◆ 西武新宿線「武蔵関」駅から「高田馬場」駅へ17分（19分^{※通勤時}）
「西武新宿」駅へ20分（21分^{※通勤時}）の好アクセス
- ◆ 周辺は低層一戸建て住宅を中心とする住宅地
- ◆ 学区校である小学校は徒歩1分、中学校は徒歩3分。徒歩10分圏内に保育園、幼稚園、都立高校がある文教エリア
- ◆ 徒歩10分圏内に生活利便施設が揃う
- ◆ 敷地30坪超・カーポート完備
- ◆ ルーフバルコニー、ロフト、屋根裏収納など個性溢れるプランバリエーション

■街並み完成予想図

外観デザインは、あたたかみのあるアースカラーを基調として、落ち着いた色調のアクセントウォールを配した4色のカラーヴァリエーションで構成することで、表情豊かで重厚感のある景観形成を目指しました。敷地にバランスよく植えられた植栽やシンボルツリーと調和した全27邸というスケールならではの統一感のある街並みを設計しています。



※図面を基に描き起こしたもので実際とは多少異なります

■街区計画

ゆとりある住棟配置で広がりを出した、季節につながる、自然につながる、27邸の庭園街区を計画しました。開発道路入り口には、街の象徴となるゲートウォールやゲートツリーを配置することで、コミュニティとしての美しいデザイン性を表現しています。



※敷地・周辺イラスト/図面を基に描き起こしたもので、実際とは異なります

■モデルハウス写真(1号棟)

建物プランは、住戸内に光や風を取り込む設計を採用。ルーフトラス・ロフト・屋根裏収納など、個性溢れるプランバリエーションを用意しています。



※平成26年9月撮影

■現地案内図



■『レーベンプリオール練馬関町』物件概要

所在地	東京都練馬区関町北五丁目 316 番 26 ほか(地番)
交通	西武新宿線「武蔵関」駅(北口)徒歩9分
総戸数	27 戸
間取り	3LDK+S・4LDK
敷地面積	100.04 m ² ~137.17 m ²
建物延床面積	94.04 m ² ~104.54 m ²
建物完成予定	平成 27 年2月下旬
入居予定	平成 27 年3月下旬
土地売主	国際ランド&ディベロップメント株式会社
建物売主・施工・販売	株式会社タカラレーベン

※『レーベンプリオール練馬関町』ホームページ <http://www.leben-establish.jp/search/lp-nerimaseki/>

【日本アジアグループ株式会社について】 <http://www.japanasiagroup.jp/>

日本アジアグループ株式会社は、日本と世界の確かな未来のために、人と地球に優しいまちづくり「グリーン・コミュニティ」の実現を目指しています。

生活や経済活動を支える新たな社会インフラとしての空間情報の整備・構築、利活用を提供する「空間情報コンサルティング事業」、低炭素で防災機能を強化したエコタウン開発を推進し、環境価値の創出と資産価値の向上を実現する「グリーンプロパティ事業」、自然エネルギーの普及を後押しする太陽光発電所開発を企画から資金調達・建設・管理運営まで一貫して行う「グリーンエネルギー事業」の3つの技術サービスと、産業と社会の発展に資本を供給する「ファイナンシャルサービス事業」が緊密に連携・サポートすることで、国内からアジア、海外まで幅広く事業を展開しています。

【名称】 日本アジアグループ株式会社(持株会社)

【上場市場】 東京証券取引所マザーズ(コード:3751)

【本社所在地】 〒102-0085 東京都千代田区六番町2番地

【資本金】 38 億 92 百万円

【従業員数】 2,947 人(連結)(2014 年3月末現在)

【子会社数】 79 社(2014 年3月末現在)

【国際ランド&ディベロップメント株式会社について】 <http://www.kld.co.jp/>

国際ランド&ディベロップメント株式会社は、その前身である国際航業株式会社の不動産事業部門として1947年の創業以来、67年間にわたり不動産の開発・運営管理、環境対策、住宅供給などの事業を国内外で実施してきました。

近年は、従来の不動産サービスに加え、再生可能エネルギーの活用、省エネ・蓄エネといったエネルギーソリューションサービスを提供し、低炭素社会の実現に向けた総合的な取り組みを「グリーンプロパティ」と定義しサービスを拡大しています。

特に再生可能エネルギー活用分野においては、太陽光発電システム導入のシステムインテグレーターとして、オーナーや事業主の立場にたった総括的な視点から、設計・調達・工事(EPC)・運営管理(O&M)の業務をワンストップで提供しています。

【名 称】国際ランド&ディベロップメント株式会社
【本社所在地】〒102-0085 東京都千代田区六番町2番地
【資 本 金】1億円
【業 務 内 容】不動産開発・賃貸、不動産・建設コンサルティング・設計・工事
アセットマネジメント・プロパティマネジメント
太陽光発電の導入支援・EPC・O&M、エネルギーソリューション

【事業に関するお問い合わせ先】

国際ランド&ディベロップメント株式会社 企画部

TEL 03-3262-6091 URL: <http://www.kld.co.jp/>

【報道関係からのお問い合わせ先】

日本アジアグループ株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 : 船橋

TEL: 03-3288-5704 e-mail: press@japanasiagroup.jp URL: <http://www.japanasiagroup.jp/>